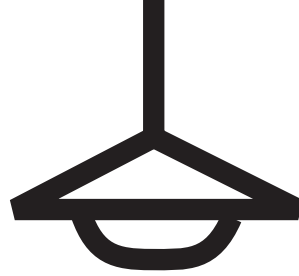




第32回地球研市民セミナー

石油資源が なくなったとき、 どうやって 生活して いきますか？



嶋田 義仁

(名古屋大学大学院文学研究科 教授)

縄田 浩志

(地球研 准教授)

石油、石炭、天然ガスといった化石燃料は、数億年かけて地球上の生物が太陽エネルギーを蓄積してできあがったものです。その再生が不可能な資源を大量に消費することにより成り立っている人間生活は、いつか確実に終わりを迎えます。しかしながら、石油を中心とした化石燃料資源へ過度に依存した生活様式に取って代わる「生活像」(新しい型の人間文化像)を、われわれはまだまだ描ききれていないのです。その土地に根ざした自給自足的な生産活動すなわち「なりわい」の新たな可能性について、中東とアフリカの事例をもとに考えていきます。

聴講無料

4月17日(金)

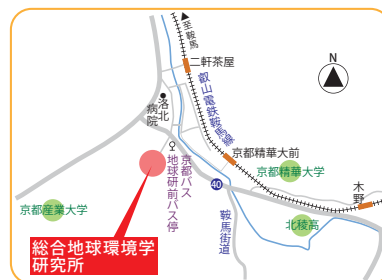
15:00 ~ 16:30 (14:30開場)

場所: **地球研講演室**

定員: **100名(先着順)**

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

主催: **総合地球環境学研究所**



—交通案内—
 <叡山電鉄鞍馬線をご利用の場合>
 「京都精華大学前」又は「二軒茶屋」駅から徒歩約10分
 <地下鉄とバスをご利用の場合>
 地下鉄烏丸線「国際会館」駅から京都バス40系統または50系統に乗り、「地球研前」下車

お申し込み
お問い合わせ
メール・お電話・
FAXにて右記まで
お申込みください

総合地球環境学研究所 総務課企画室
 E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp
 TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106
 URL <http://www.chikyu.ac.jp>